

三豊市は香川県の西部に位置し、東は善通寺市・仲多度郡、北は瀬戸内海、西は観音寺市、南は徳島県に隣接している。学校のある三豊平野は、北西に七宝山が帯状にのび、山麓には広大な樹園地が広がっている。財田川がほぼ東西に流れ、燧灘にそそいでいる。地質は洪積層からなる粘質壤土であり、気候が温暖であるため、古くから米作中心地帯として知られている。また、三豊市は平成18年1月、豊中町、山本町、財田町、高瀬町、仁尾町、詫間町、三野町の7町が合併して発足した。

本校区は三豊市の中央に位置する豊中町の北西部、七宝山麓の東裾に位置し、豊かな田畑が広がっている。米作りの他にブロッコリーやタマネギなどが生産されている。また、三世代同居が多く、伝統文化活動を地域一体となって行っている。人情豊かで、学校教育に協力的で熱心な土地柄である。

七宝山トンネルの開通(平成8年5月)や道路環境の整備に伴い、人の移動が多くなり、校区内の幹線道路の交通量が著しく増加している。

校区内の面積は320.47haである。